

### 採択となった陳情

- ・上内町第一種低層住居専用地域指定の建ぺい率改正方について  
横手市上内町  
上内町当該地域住民代表 長井 一 外29名
- ・社会保障制度充実と最低保障年金制度創設を求めることについて  
横手市山王  
全日本年金者組合秋田県本部執行委員長 藤田 實 外2名
- ・安心でゆきとどいた医療・看護をするために、看護職員の人手不足の緊急改善を求めることについて  
秋田市中通  
秋田県医療労働組合連合会執行委員長 中村秀也
- ・子宮頸がん検診の逐年施行について  
秋田市本道  
日本産科婦人科学会秋田地方部会会長 田中俊誠 外2名
- ・横手市大沢前田地域『一部危険箇所』の改善対処について  
横手市大沢  
横手市東平和町町内会長・横手市東平和町内会地域安全の会会長 伊藤虎太郎 外1名
- ・地方交付税、地方財政の確保を求めることについて  
横手市四日町  
日本自治体労働組合連合秋田県本部副中央執行委員長 井関由紀夫 外1名
- ・高齢者センター前の横断歩道に『押しボタン式信号機』の設置について  
横手市横手町  
横手市老人クラブ連合会会長 伊藤幸一 外1名

# 五十嵐市長、8人の区長を選任

五十嵐市長は12月22日の議会閉会直前に発言を求め、地域自治区の区長8人を選任したいと報告しました。発令は18年1月1日付けで任期は2年。

区長の設置は合併協議会の合意事項で、それぞれの地域で合併による急激な変化や不安感が増大することのないよう、住民の意見や要望を市政に反映させながら、地域の良さや特徴を生かした地域主体のまちづくりを進めるために設置するものです。

- 横手区自治区長 伊藤喜代美氏（前横手市理事・59歳）
- 増田町区長 高橋 誠氏（前増田地域局次長・57歳）
- 平鹿町区長 柿崎洋悦氏（旧平鹿町教育長・70歳）
- 雄物川町区長 皆川捷悦氏（旧雄物川町収入役・67歳）
- 大森町区長 佐々木 一氏（旧大森町総務課長・65歳）
- 十文字町区長 田中邦廣氏（前十文字地域局次長・58歳）
- 山内区長 大和正治郎氏（前山内地域局次長・59歳）
- 大雄区長 横井新蔵氏（前大雄地域局次長・59歳）

## 今議会の話題

### 市長車と議長車 購入に反対 修正案出すも 否決

定例会最終日の12月22日、一般会計補正予算(第1号)に対する減額予算の修正動議が出されました。提出したのは立身万千子議員他2名。提案説明の中で立身議員は「市長車と議長車の購入に賛成しかねる。合併の主目的は行財政改革、無駄遣いをしないということ。慎重な施策決定が求められる」とし、補正予算の総額からおよそ1千万円の減額を求めました。

質疑、討論では「広大な市となり、機能性に富んだ車はやはり必要だ」「せめて当初予算まで待てなかったか」などの賛否両論が出ましたが、起立採決の結果、起立少数(8名)により修正案は否決されました。

なお、同補正予算は起立多数により原案どおり可決しました。

## 編集後記

日本海側を中心に大雪の様相です。本県も正月前としては異例の雪の多さで、この分では今冬は除雪体制の真価を問われそうです。

そんな中、12月6日から22日までの17日間、新市になって初めての定例議会が開催されました。一般会計や各特別会計補正予算のほか、人事案件では助役等の選任が行なわれ、また、定例会の華である一般質問には14人が登壇し、市長の所信説明や公約、そして市政全般に対し市当局の姿勢をたどりました。

広報委員会では、できるだけ迅速に、そして市民の皆さんに親しんで読んでいただける紙面づくりをコンセプトに編集を進めました。今後ともご愛読をお願いします。



山内筏地区・比叡山神社の大松明時奉納相撲の様子 (1月1日午前0時半撮影)